

こ ん に ち は



平成23年 第10号

10月1日、当医療センターにおいて、15周年記念講演会を開催しました。
平成8年2月に訪問看護ステーションを開設し、今年2月に15周年を迎えました。
当初3人で始めた訪問看護ステーションは、現在、看護職15名

理学療法士3名
作業療法士1名
事務職1名

の体制になりました。



ひとえに、皆様のご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

これからも、「心のこもった質の高いチームケア」の提供ができるよう、スタッフ全員で精進していきつものでありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

精神科って？

10月1日の講演会では、医師であり作家でもある成仁病院顧問の春日武彦先生を講師にお招きしました。
演題は、病んだ心と向き合う
～これだけは押さえない精神科の知識～

精神科は、うつ病や統合失調症などの精神疾患を専門に診ます。

心療内科や神経内科という精神科との区別がつきにくい診療科をお聞きになったことがありますか？心の病の病状などにより受診する科が分かれています。

認知症は、精神科や神経内科でも診てくれますが、最近では、認知症の診療を主に行う「物忘れ外来」という診療科も見られるようになりました

初めて受診される時は、あらかじめ病状を直接電話で伝え、どのような病気を診てくれる所か確かめてからいらっしゃることをお勧めします。かかかりつけ医に相談されるのも一案です。



心療内科・神経内科の違いは？

心療内科：心理的な要因で胃潰瘍や気管支喘息などが現れるいわゆる「心身症」を主な対象とします。

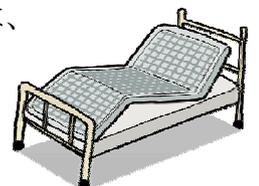
神経内科：パーキンソン病や脳梗塞、手足の震えなど脳や脊髄、神経、筋肉の病気を診る内科です。

＝都筑医療センター介護福祉用具センターより
レンタルカタログ変更のお知らせ＝

この度、当センターではよりよい福祉用具のレンタルを目指し、平成23年10月より、レンタルカタログを変更いたします。

価格を変更する商品も一部ございますので、福祉用具の担当者かケアマネジャーにご確認下さい。

*価格変更が生じる利用者様には、新たに確認書類へご捺印いただきますので、ご協力の程よろしく
お願いいたします。

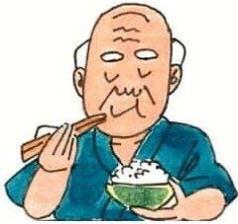


9月の勉強会

OIVH(中心静脈栄養)リザーバーについて 【9月8日(株)メディコン】

自宅でも中心静脈栄養や、点滴の刺し替えが楽になるように医療器具を埋め込み、在宅で生活されている利用者様が多くなりました。

新しい針やカテーテルの説明を受け、日々進歩している医療器具について認識を新たにしました。日頃の業務に役立てていきたいと思えます。



Oあいと(摂食回復支援食)について 【9月15日(株)イーエヌ大塚製薬】

飲み込みの力が弱くなった方のために、見た目をそのままに、楽しみながら食事ができるよう極めて柔らかくした物です。酵素の力で、硬い野菜や肉を、形を変えずに舌でつぶせるほどの柔らかさに加工してあるので、刻んだりつぶす手間がかかりません。いろいろな介護食が出ていますね。飲み込みの力に合わせた介護食をご利用下さい。

神無月 (かんなづき)



陰暦で10月の異称です。全国から神々が出雲大社に集まるため、諸国に神がいなくなる月という俗説が古くから言われています。

別に、新米で酒をかもす**醸成月(かみなしづき)**あるいは、雷の鳴らない**雷無月(かみなしづき)**とも言われているそうです。ちなみに出雲の国では10月は**神在月(かみありづき)**。それは、もったもなことです。

ありがとうございました

この4年半で、多くの方々に出会い、たくさんの事を感じ、学ぶことができました。みなさまと出会えた事を、心から感謝しています。

今まで本当にありがとうございました。

ヘルパー 平井いずみ

【編集後記】

15周年記念式典のため、秘密裏に進められてきたプロジェクト『TZK48』(訪問看護を中心として「AKB48」を模したアイドル?グループ)ですが、本番では、日頃のダンス練習の成果を発揮し、大成功を収めたそうです! 私も、次こそはメンバー入りを果たしたいと思えます…
(大窪)

【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

910-6327 主任管理者 吉井

都筑医療センター訪問看護ステーション

都筑ヘルパーステーション

都筑区医師会居宅支援センター

都筑医療センター介護福祉用具センター

看護・介護・福祉用具

居宅

TEL 045-913-5181

TEL 045-913-3577

TEL 045-910-6327

TEL 045-911-6100

TEL 045-911-6100

FAX 045-911-6700

FAX 045-910-6506

☆☆パソコンから医療センターの活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『医療センター在宅事業部門』からお入り下さい。